

1	審議会名	真田地域協議会
2	日 時	平成24年4月17日(火) 午後5時00分から午後6時45分まで
3	会 場	真田地域自治センター3階 講堂
4	出席者	一之瀬勤委員、佐藤久美子委員、佐藤論征委員、清水茂委員、関貞徳委員 高寺修委員、竹村好平委員、竹村尚美委員、田中新平委員、長崎伊登子委員 半田卓委員、半田榮範委員、牧野雅子委員、牧内勝年委員、松木節子委員 丸山進委員、山口市江委員、山宮浩美委員、若林ゆき子委員 【欠席委員】1名
5	市側出席者	高橋センター長、荒井地域振興課長、西澤市民生活課長、若林健康福祉課長 滝澤産業観光課長、中山建設課長、清水上下水道課長補佐、藤沢教育事務所長 佐藤消防署長、藤澤地域交通政策課長、柳沢地域交通係長、滝沢地域政策係長 林主査
6	公開・非公開等の別	公開 ・ 一部公開 ・ 非公開
7	傍聴者 1人	記者 0人
8	会議概要作成年月日	平成24年4月25日
協 議 事 項 等		
1	開 会 (荒井地域振興課長)	
2	センター長あいさつ (高橋センター長) 本日は委嘱式が市民会館で行われ、多くの委員の皆さんに御参加いただきありがとうございます。委嘱式後には地方分権のあり方、今後の進むべき道という講演があり、その中で大勢の参加者のなかでお二人から質問が出された。お二人とも真田地域の協議会委員と自治会長ということで、これからの地域づくりについて真剣に考えていただいていることと感服し、今後の地域協議会が楽しみとなった次第である。平成18年の合併後、地域協議会という制度ができ、現在、市内9つの地域協議会が運営されている。2年の任期が3期経過し、4期目の開始にあたり真田地域協議会は6人の委員が再任され、3委員が3期目、3委員が2期目ということで、これからの協議会はこれまでにまとめていただいた真田地域のまちづくり方針の具体化、具現化に向けて皆様とともに協議しながらできることから進めていきたい。また、本日の講演にもあった地域分権について、上田市は新しいステージ、第4ステージに入るということだが、真田地域には昭和50年代から地域担当職員制があり、また、地域づくり委員会が全ての自治会において既に組織化され活動している。これをさらに広域的な問題に対してどのような組織にすれば対処できるのかという点も含めて地域協議会の中で議論いただきたい。今後、地域の課題について自治センターからも提案、お願いをし、意見をいただきながら前進に向けて取り組みたい。	
3	自己紹介	
4	協議事項 (会長選任までの間、高橋センター長が議長として議事進行) (1) 真田地域協議会運営要綱の確認について ～事務局から説明～ (議長) 運営要綱に関して質問、意見等ありますか。 【質疑・意見等】 ・ なし (議長) 真田地域協議会運営要綱について継続することに賛成のかたは挙手願います。 ・ 全員挙手 (議長) 挙手全員であるので真田地域協議会運営要綱は継続することとします。	

【決定事項】

- ・ 真田地域協議会運営要綱継続

(2) 正副会長の選出について

～選出の方法等について事務局から説明～

(議長) 事務局の説明に対し質問、意見等ありますか。

【質疑・意見等】

- ・ なし

(議長) 要綱に基づき、互選の方法についてどのような方法が良いか意見を出していただきたい。

(委員) 執行部一任ということは、今まではなかったのか。

(議長) 委員の互選ということであるので事務局が案を提案することは無い。

(委員) 推薦でお願いしたい。

(議長) ほかの意見はありますか。

【質疑・意見等】

- ・ なし

(議長) 出席委員の過半数の同意があれば推薦により会長を決定したいが、同意する委員は挙手願いたい。

- ・ 全員挙手

(議長) 全員の賛成により、会長は推薦により決定する。推薦があればお願いしたい。

(委員) 半田榮範委員にお願いしたい。

(議長) 他に推薦、意見等ありますか。無ければ、半田榮範委員を会長とすることに同意する委員は挙手願いたい。

- ・ 全員挙手

(議長) 全員の賛成により、半田榮範委員が会長に選出されました。会長が選出されたので議長を交代します。

【決定事項】

- ・ 会長に半田榮範委員を選出

会長あいさつ(半田会長)

様々な課題があると思うが、皆さんのご意見をお聞きしながら、地域からの声を行政に伝え、地元の生活をより良くしていく地域分権という話もあった。出身自治会以外の地域のことはわからない部分もあるので委員の皆さんのご意見をお聞きしながら運営をしていきたいと思っている。御協力をお願いしたい。

- ・ 副会長選出

(会長) 副会長の選出についてどのような方法が良いか意見を出していただきたい。

(委員) 推薦でお願いしたい。

(会長) 推薦という意見がありましたかよろしいですか。

- ・ 全員了承

(会長) どなたか推薦されるかたはいらっしゃいますか。

(委員) 関貞徳委員にお願いしたい。

(会長) 他にありますか。無ければ了解されるかたは挙手願いたい。

- ・ 全員挙手

(会長) 全員の賛成により、関貞徳委員が副会長に選出されました。

【決定事項】

- ・ 副会長に関貞徳委員を選出

副会長あいさつ(関副会長)

微力ではあるが、協議会の職務の目的が達成できますように力を尽くしてまいります。

(3) 地域公共交通(路線バス)について

～資料に基づき、地域交通政策課から説明～

(会長) 地域降雨通政策課の説明に対し質問、意見等ありますか

(委員) 資料内容について、20年度の輸送人員数が増加しているが何か特殊事情等があったものが、何か対策をした結果の増加であれば今後も同様の取り組みが可能と思うが。

(藤沢地域交通政策課長) 特別な事情や、取り組みなどは無いと思う。

(委員) 会議で市街にいく際など路線バスを利用するよう努めている。地域を巻き込んで活動していく必要性を感じている。地域の声を汲み上げることの重要性を認識してほしい。日中に運行しているバスを小型化することなどを考えられないものか。地域と行政が協力して真剣に考えていくべきと思う。

(建設課長) 今後、料金低減バスについて説明会など開催し、地元の御意見等を聞いていきたい。

(4) 真田地域自治センター各課の課題・目標について

～資料に基づき、各課所長から説明～

(会長) 質問、意見等ありますか

(会長) 上下水道課の目標に収納率等の改善についてあるが、現在の収納率はどのくらいか。

(清水上下水道課長補佐) 後日回答させていただく。

(5) 次回会議の開催と今後の日程について

～次回の開催日程について事務局から説明～

(会長) 昨年度の例であれば、毎月第3週の水曜日の夜7時からとしていたということだが今年度はいかがか。昨年度と同様でよろしいか。

・ 全員了承

(会長) 次回は会場の都合により5月17日とします。

(委員) 冬場の夜7時からの開催は、厳しい部分もあるので検討していただきたい。

(事務局) 正副会長と次回の会議日程を協議するなかで検討させていただく。

5 その他

(会長) 委員の皆さんから何かありますか。

(委員) 前期の第3期では各テーマで分科会を3つ設けて協議し、意見書をまとめ市長へ提出したが今期については、何かテーマに沿って審議するようなことはないのか。

(会長) 現在のところ、具体的なテーマを審議するというものはないが、今後提案があれば審議していく。また、この協議会のなかで行政に提案していくような事案があれば協議していくものとする。

(事務局) 協議会の役割のなかに、意見書の提出があるが真田地域まちづくり方針の具体化について協議していただくことが協議会の役割である、次回以降の協議会でどのテーマを取り上げていくのか、どのように進めていくか検討していただければいかがかと思う。

(委員) 昨年度の協議会で検討し、意見書とした内容など言い放しではなく、実のあるものにしていかなければと思う。これまでの協議会は市から諮問されたことに対して意見をつけ、返すということが多かったと思うが合併後6年が経過し、そのような案件は減少していくと思われる。そのようななかで地域協議会の存在価値を示すためには、積極的に意見を発表したり、時には有志を募って実行部隊を編成して活動をおこなうことなどが地域協議会そのものの活性化に繋がるのではないかと考える。

(会長) 実行していくことが大事であるとする。地域づくりについてさらに学んでいきたい。ほかにはありますか。

(事務局) 広報やホームページへの委員名簿の公開についてと会議録では発言委員の氏名を記載しないことについて御了解願いたい。

- ・ 全員了承

6 閉 会

(会長) ほかに無ければ終了とします。